平成30年度一般社団法人日本学校歯科医会事業計画

1. 学校歯科保健に関する調査研究事業

- (1)「生きる力」をはぐくむ歯・口の健康づくり調査研究
- (2) 学校における歯科健康診断の内容検討
- (3) 学校歯科健康診断の歯肉炎G・GOのスクリーニングの活用方法の調査研究 および資料作成
- (4) 口腔機能の発達段階に則した健全育成の調査研究
- (5) 東京オリンピック・パラリンピックに向けたスポーツ歯学並びに安全教育の調査研究
- (6) 私立高等学校への調査研究(アンケート実施)

2. 学校歯科保健に関する普及啓発・研修事業

- (1)「生きる力」をはぐくむ歯・口の健康づくりの普及啓発
 - ① 第82回全国学校歯科保健研究大会の開催(沖縄県 12月6-7日)
 - ② 第68回全国学校歯科医協議会の共催(鹿児島県 10月25日)
 - ③ 平成30年度全国学校保健安全研究大会(鹿児島県10月25-26日)への協力
- (2) 学校歯科医生涯研修制度研修会並びに学校歯科医への各種研修会への協力
 - ① 本会主催基礎研修、更新研修、専門研修の実施
 - ② 各加盟団体が実施する学校歯科医生涯研修制度における基礎研修、更新研修への協力
- (3)養護教諭及び歯科衛生士に対する学校歯科保健の普及啓発の検討

3. 学校歯科保健に関する表彰事業

- (1)第57回全日本学校歯科保健優良校表彰の審査と表彰 (優秀賞(文部科学大臣賞)、日本学校歯科医会会長賞、日本歯科医師会会長賞、 奨励賞の選出)
- (2) 歯・口の健康に関する図画・ポスターの審査及び表彰、健康啓発標語の募集 (図画・ポスターは大学を除く全校種を対象として、高校の部では「CG応募可」 を追加、小学校・中学校の部では文部科学大臣賞を選出)
- (3) 学校歯科医の表彰(会長表彰)と学校歯科保健関係者の顕彰

4. 学校歯科保健に関する広報・出版事業

- (1)会誌(年度1回)、広報誌(年度3回)の発行
- (2) ホームページの充実、会員情報管理の充実・発信
- (3) 国民への学校歯科保健の啓発

5. その他目的を達成するために必要な事業(学校歯科保健に資する事業)

- (1) 公益法人対応臨時委員会、将来施策検討臨時委員会の継続設置
- (2) 加盟団体や日本学校保健会への助成
- (3) 第10回学校歯科保健アジア会議への参画
- (4) 学校歯科保健図書・資料等の整備・情報の提供